

ポールのたなべ穴場めぐり

国際交流員のポール・フィンです。「ポール」と気軽に呼んでください。このコーナーでは、私が市内各地の穴場を巡り、見たもの・経験したことを皆さんにお伝えしていきます！



第3回 R and R (レース アンド リフレッシュ)

皆さん、レーシングカートをご存じですか？乗ったことはありますか？レーシングカートとは軽いフレームでできている、シンプルな構造の競技用の車です。

今回、和歌山県内で唯一レーシングカートを体験できる場所が田辺市にあると聞いて、中辺路町小松原地区にあるカート場に冒険しに行きました。

生まれて初めて、レーシングカート（90cc）の運転に挑戦しました。20年以上の歴史があるコースは、まずホームストレート、それからコーナーが4つ、その後バックストレートとS字コーナー、最後にコーナーが1つあります。車体が軽いので、カーブを運転するときはコツがいりました。上手なドライバーは全長約500mのコースを27秒で走るそうです。思ったより強い風圧が、ドキドキと胸を高鳴らせてくれ、本当に素晴らしかったです。カート場の周りには山が迫り、川が流れ、自然の魅力もあります。とてもリフレッシュができて良かったです。



たなべスマイル



自然を相手に
働く楽しさを知る



しげの
繁野 秀樹 さん

龍神村柳瀬
森林作業士

もともと千葉県に住んでいましたが、林業に興味を持ち始め、就業支援講習を受けるために和歌山県へ通っていました。そのときに移住者向けの短期滞在施設があると聞き、一昨年、龍神村へ移住。他にも移住者が多く、外から来る私にとってとても入って行きやすい環境でした。

一年目は、林業のバイトをしながら、地域に慣れるよう近所の方に話を聞いたり、車でドライブをしたりしていました。それから林業について学ぶために和歌山県農林大学校へ入学。学校では、林業の知識を学び、重機やチェーンソーなど約15種類の免許を取得し、今年の3月に卒業しました。現在は、バイトでお世話になった会社に就職し、造林や育林の仕事をしています。

林業は、力仕事で大変な仕事ですが、とてもやりがいを感じています。ゆくゆくは自分の山を持って手入れをしたり、シカの被害もあるので狩猟免許を取ったり、山を大切にしながら地域に貢献していければいいですね。



青春キラリ！高校生レポーター



世界とつながる

写真・文 田辺高等学校 西脇 美緒

今回、私は熊野古道を訪れました。世界遺産登録と共に国内外問わず観光客が増加した熊野古道では、海外に行かずとも多くの国の人と関わるができます。実際に私は、6か国の人々と話すことができました。するとみんな口を揃えて「熊野の人はあたたかい」と言います。このことについて、古道沿いに建てられた山小屋風の休憩所『伏拝茶屋』の松本さんは「熊野の人は江戸時代から、参詣する人におもてなしの心を持って接してきた。その心が200年たった今でも引き継がれているのだろう」と話してくれました。このおもてなしの一つに荷物搬送サービスがあります。身軽で快適に歩くことができると大盛況とのこと。また、店主の鳥居さんは、スペインのサンティアゴ巡礼道についても詳しいので、行った際には是非話を聞いてみてください。紅葉シーズン、たくさんの魅力が詰まった熊野古道を歩いてみませんか。



備えて安心！防災コラム

第66回 世界津波の日

「世界津波の日」をご存じでしょうか。平成27年12月の国連総会で、毎年11月5日は「世界津波の日」と制定されました。この日とされたのは、安政元年（1854年）11月5日、安政南海地震による津波が、広村（現在の和歌山県広川町）を襲った際、濱口梧陵が自らの稲むら（稲束を積み上げたもの）に火をつけ、村人を高台へ導き、津波から多くの命を救った逸話「稲むらの火」にちなんだものです。

現在、南海トラフを震源とした巨大地震の発生が懸念されています。この地震は、津波を伴うことが予想されており、大きな地震が発生し

た場合は、津波警報等の発表を待たずに津波から逃げ切るという強い気持ちをもって、避難行動を開始することが重要です。津波避難は「想定にとらわれない」「率先して避難する」そして「最善を尽くす」ことが大切です。

今回は津波のお話でしたが、災害は地震・津波だけではなくありません。また、災害は忘れた頃にやってきます。このような機会に、防災意識を高めるため、非常持出袋や災害時の備えについての確認、ハザードマップ等を活用し避難経路の確認等を行いましょう。



図書館へ行こう



司書のおすすめ！新着図書



体感訳 万葉集
著／上野 誠
発行／NHK出版

万葉集の中で、令和の時代に読みたい名歌を厳選して分かりやすく紹介し、さらに令和の由来となった「梅花の歌」についても解説する。



10分で読める一流の人の名言 100
著／西沢 泰生
発行／メイツ出版

昔の人たちや、現在も活躍している人たちの名言が集められています。名言は、たくさんの方の知恵を教えてください。

ひとことコラム

フランスワインの一つ、『ボジョレーヌーヴォー』をご存じですか。ボジョレーヌーヴォーは、フランスのボジョレー地方でその年に収穫したぶどうで生産されるワインのことで、ヌーヴォーは新しいという意味があり、ワインの場合「新酒」を指すそうです。解禁日は、毎年11月第3㊦ということで、今年は21日だそうです。図書館には、お酒の歴史等の本もあるので、是非ご来館ください。(雄)

休館日

本館＝毎週㊦(㊦を除く。)、11/5㊦(㊦振替)、28㊦(整理日)
龍神分室＝第1・3・5㊦、第1・3㊦、11/4㊦㊦、23㊦㊦
中辺路分室＝毎週㊦、11/4㊦㊦、23㊦㊦
大塔分室＝第1・2・3・5㊦、毎週㊦、11/4㊦㊦
本宮分室＝毎週㊦㊦、11/4㊦㊦

※移動図書館の運行日時は、下記へお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。
固 市立図書館 ☎ 0739-22-0697 □ <http://www.city.tanabe.lg.jp/tosho/index.html>

お子さんと一緒に
おはなしのコーナー

★おはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居など(対象：4歳くらいから)
本館＝11/3・10・17・24全㊦(11時～)
中辺路分室＝11/16㊦(11時～)
大塔分室＝11/23㊦㊦(10時30分～)

★おはなしタイム

おはなしや絵本の読み聞かせなど(対象：4歳くらいから)
本館＝11/2・9・16・23全㊦(11時～)

★ひよこタイム

絵本の読み聞かせやわらべうたあそびなど(対象：0～2歳くらい)
本館＝11/20㊦(11時～)

★こぐまタイム

絵本の読み聞かせやわらべうたあそびなど(対象：2～3歳くらい)
本館＝11/20㊦(11時30分～)

開館時間

本館＝㊦～㊦9時30分～19時30分
㊦・㊦9時30分～18時
分室＝9時～17時
※龍神分室は、㊦～㊦20時まで時間延長あり。

我が家の愛ドル ～11月生まれ～



前田 可夢威ちゃん(2歳)
かむちゃんお誕生日おめでとう！
初めての運動会頑張ったね♪お姉ちゃんとまたお泊まりにきてね！
じいーちゃん、ばあーちゃんより



富田 壮佑ちゃん(1歳)
そうちゃん、1歳のお誕生日おめでとう！
これからもニコニコ笑顔で元気いっぱい遊ぼうね♪
お父さん・お母さんより

広報発行月に誕生日を迎えるお子さん(就学前まで)の写真を募集しています。氏名、住所、生年月日、電話番号、簡単なコメント(50字まで)を添えてください。12月生まれのお子さんの締切りは、11月11日㊦です。掲載できる枠に限りがありますので、先着順とさせていただきます。ご了承ください。
■宛先 〒646-8545 新屋敷町1 企画広報課 広聴広報係 ☒ kikaku@city.tanabe.lg.jp



すくすく子育てクラブ

第75回 インフルエンザ予防



健康増進課
健康管理係
高田 晴菜

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染して起こる感染症です。

予防には、下記の方法があります。

①手洗い ウイルスがついた手を鼻や口を持っていくことで感染するので、石けんをよく泡立て、手のひら・手の甲・指の間・爪の先までしっかり洗いましょう。外出先で手洗いが出来ない場合は、アルコール消毒剤を活用するのもよいでしょう。

②マスクの着用 ウイルスを吸い込まないようにする、咳やくしゃみで他の人に広めないようにするために有効です。鼻や喉の粘膜の保湿に

も効果的です。また、人混みを避けることも大切です。

③体の抵抗力を高める 疲労やストレス、睡眠不足などで体調不良の場合は、ウイルスに対する抵抗力が低下しています。抵抗力を高めるために、十分な休養と栄養バランスの良い食事を摂るようにしましょう。

④ワクチンの接種 インフルエンザに対する免疫力を高めます。感染を完全に予防することはできませんが、発症する可能性を減らし、重症化の予防に効果があります。子供(13歳未満)は2回、大人は1回接種します。